



平成 26 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名	ジーエルサイエンス株式会社
代 表 者 名	取締役社長 外丸 勝彦 (コード番号: 7705 東証第二部)
問 合 せ 先	取締役管理本部長 山下 俊一 (T E L 03-5323-6633)

### 「第 47 回 定時株主総会資料」送付のお知らせ

当社は 6 月 25 日の第 47 回定時株主総会に関し、通常の招集ご通知は既に株主宛に発送しておりますが、それとは別に「第 47 回 定時株主総会資料」を昨日、株主宛に送付いたしましたのでご報告申し上げます。

当該資料には、経営の基本的な考え方等を記載しておりますが、これは今回が初めてではなく、当社創立以来每期続けて株主や従業員に公開して参ったものでございまして、平成 7 年 9 月の店頭公開、平成 17 年 3 月の東京証券取引所市場第二部に上場後も継続してきたものでございます。

株主各位にとって当社をより一層ご理解して頂ける一助になればと考えている次第でございます。

以 上

**第47回 定時株主総会 添付資料**

平成25年4月 1日から  
平成26年3月31日まで

定時株主総会招集ご通知 各項目	
(招集ご通知の頁)	
定時株主総会招集ご通知	1
事業報告	
I. 企業集団の現況に関する事項	
1. 事業の経過及びその成果	2~4
2. 設備投資及び資金調達の状況	4
3. 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況	4
4. 他の会社の事業の譲受けの状況	4
5. 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況	4
6. 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分状況	4
7. 対処すべき課題	5~7
8. 財産及び損益の状況の推移	8
9. 重要な親会社及び子会社	8~9
10. 主要な事業セグメント及び事業内容	9
11. 主要拠点等	9
12. 従業員の状況	9
13. 主要な借入先	10
II. 会社の株式に関する事項	
1. 発行可能株式総数	10
2. 発行済株式の総数	10
3. 株主数	10
4. 大株主	10
5. その他株式に関する重要な事項	10
III. 会社の役員に関する事項	
1. 取締役及び監査役の氏名等	11
2. 取締役及び監査役の報酬等の額	11
3. 社外役員に関する事項	12
IV. 会計監査人の状況	
1. 会計監査人の名称	13
2. 責任限定契約の内容の概要	13
3. 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	13
4. 非監査業務の内容	13
5. 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針	13
V. 会社の体制及び方針	
1. 業務の適性を確保するための体制	14~17
2. 金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制に関する体制	17
3. 株式会社の支配に関する基本方針	17

(本添付資料)	
(本添付資料の頁)	
はじめに	2
個別 過去10年 売上分析データ	3
個別 過去10年 決算実績表	4~5
企業集団の状況	6
取締役及び監査役の報酬等の額について	7

定時株主総会招集ご通知 各項目	
(招集ご通知の頁)	
連結貸借対照表	18
連結損益計算書	19
連結株主資本等変動計算書	20
連結注記表	
(連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)	21~24
(連結貸借対照表に関する注記)	25
(連結損益計算書に関する注記)	26
(連結株主資本等変動計算書に関する注記)	26
(金融商品に関する注記)	27~30
(1株当たり情報に関する注記)	31
(重要な後発事象に関する注記)	31
貸借対照表	32
損益計算書	33
株主資本等変動計算書	34~35
個別注記表	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)	36~37
(貸借対照表に関する注記)	38
(損益計算書に関する注記)	39
(株主資本等変動計算書に関する注記)	39
(税効果会計に関する注記)	40
(リースにより使用する固定資産に関する注記)	40
(関連当事者との取引に関する注記)	41
(1株当たり情報に関する注記)	41
(重要な後発事象に関する注記)	41
連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本	42
会計監査人の監査報告書 謄本	43
監査役会の監査報告書 謄本	44~45
株主総会参考書類	
議案及び参考事項	
第1号議案 剰余金の処分の件	46
第2号議案 取締役6名選任の件	46~49
第3号議案 監査役1名選任の件	49
第4号議案 補欠監査役1名選任の件	50

(本添付資料)	
(本添付資料の頁)	
[1]第47期(平成25年4月~平成26年3月)の業績	8~9
連結 短信表紙(連結・個別)	10
連結 貸借対照表	11
連結 損益計算書、連結 キャッシュ・フロー計算書	12
連結経営分析	13
個別実績 個別 貸借対照表	14
個別 損益計算書、個別販売費及び一般管理費	15
経営分析資料(個別)	16
[2]第48期(平成26年4月~平成27年3月)の計画	17~19
計画 長期付加価値 経営計画(個別)	20
計画 損益計算書 計画(連結・個別)	21

(ホームページのご案内)  
 ジーエルサイエンス [www.gls.co.jp](http://www.gls.co.jp)  
 テクノクオーツ [www.techno-q.com](http://www.techno-q.com)  
 ジーエルソリューションズ [www.glsol.co.jp](http://www.glsol.co.jp)  
 \* GL Sciences B.V. [www.glsiences.eu](http://www.glsiences.eu) (英語)

\*平成26年4月より、ATAS GL International B.V. から社名変更いたしました。

2014年4月作成の社内用  
「第48期経営計画書」より抜粋  
(一部数値更新等ございます。)

## 第48期 経営計画に寄せて

平成26年 4月

取締役社長 外丸 勝彦

### はじめに

平成25年から26年にかけて世界的に問題が多発しておりますが、ヨーロッパ危機は何とか沈静化し比較的安定した状態で推移しています。しかし中国経済の失速が目立ち始めて、十数%の伸びから7%台の成長率へと変化し、また内需拡大政策、シャドウバンキング問題、汚職防止対策、環境汚染等の多くの問題を抱えており、今後一段と動きが注目されます。更にアジア地域での成長率鈍化の要因も新たに出ており予断を許さない状況です。外交関係に有っては、まだまだ中国、韓国との関係が改善せず、米国とのTPPの話し合いの調整も思うように進まず、国際関係は決して良い状況では有りません。更に直近ではウクライナ情勢が悪化し、クリミアのロシア編入など予断を許さない情勢となっており、経済の先行きも不透明な状況がしばらく継続するものと思われま

国内においては超円高も収まり、年末には1ドル105円前後の円安となりましたが、平成26年に入ってから102円前後の状況で推移しています。経済環境は平成25年においては、安倍政権のアベノミクス効果が出始めたような動きもありましたが、あまり活発な状況とは言えませんでした。

やっと後半に入り大幅に遅れていた補正予算等が動き出し、その効果が出てきた感じがありますが、決定的な「第三の矢」の具体的政策が出ておらず、国内景気の盛り上がり欠ける状況でした。しかし昨年からの円安効果で輸出型企業は業績改善で利益が上振れしており、業績の良い企業と悪い企業の2極化が進んでいる感じです。国内外共にまだ不安定要因の多い状況にありますが、日本経済の動向は徐々に上向いているように思われます。

今年4月からは消費税の増税が始まりましたので、その後の動向が大いに注目されます。消費税の3%増税により今後消費者が、どの様な反応を見せるのか、色々な意見があるようで、最初の数カ月影響を受ける程度で済むだろうとの意見や、かなり厳しい状態になると述べる人などいくつかの見解があります。実際はもう少し市場の動向、推移を見なければ判断できないと思われま

しかし当社およびジーエルサイエンスグループは、それらの障害を乗り越えて2014年度(第48期)の目標達成に向けて、チャレンジしていかなければなりません。「創立の根本精神及経営理念」を原点に、一人ひとりが「誇り」と「生きがい」を持てる理想の会社を目指して、頑張ることが必要であり、その為にも、当社グループ全体がその目標に向かって、理想の会社作りに努力していく事を期待しています。

当社においては新人事制度を第46期期首から実施して2年が経過しました。制度の定着化と社員のスキルアップを兼ねて、説明会や研修を実施し、第47期は人材育成を中心とした活動を積極的に進めて参りました。新しい人事評価制度はまだ十分には定着していないようで、運用がスムーズでない部分が散見されます。公平な評価を行うためにも評価者訓練の実施、管理職研修など回数を重ねて行いながら、管理職、マネージャー諸君には制度の正しい理解と、統一された評価方法で実施できるよう努力してもらいたいと思います。第48期においても継続的に人材育成に力を入れ、全体のレベルアップにつなげていきたいと思

## 過去10年 売上分析データ (次期計画を含む) (個別)

### 1) 第38期～第47期 売上高、売上原価、売上総利益 一覧表

※ 平成25年4月(47期)に自動認識事業を分社化いたしました。  
47期より、自動認識事業の数値は含まれておりませんのでご注意ください。

	38期 (16/4~17/3)		39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)		48期 (26/4~27/3)	
	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減
売上高	(7.0) 12,951	(100.0) 845	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲6.1) 11,256	(100.0) ▲737	(1.3) 11,400	(100.0) 143
売上原価	(4.5) 8,482	(65.5) 368	(▲0.9) 8,409	(65.0) ▲72	(8.2) 9,100	(65.9) 691	(▲1.3) 8,986	(66.6) ▲114	(▲6.5) 8,405	(66.6) ▲580	(▲6.7) 7,846	(66.7) ▲559	(▲5.8) 7,388	(65.1) ▲457	(4.6) 7,731	(66.0) 343	(1.7) 7,861	(65.5) 130	(▲6.7) 7,336	(65.2) ▲524	(0.0) 7,338	(64.4) 1
売上総利益	(12.0) 4,468	(34.5) 477	(1.4) 4,531	(35.0) 62	(3.7) 4,700	(34.1) 168	(▲3.9) 4,515	(33.4) ▲184	(▲6.5) 4,220	(33.4) ▲295	(▲7.0) 3,925	(33.3) ▲294	(0.8) 3,958	(34.9) 32	(0.5) 3,977	(34.0) 19	(3.9) 4,132	(34.5) 155	(▲5.1) 3,920	(34.8) ▲212	(3.6) 4,062	(35.6) 141

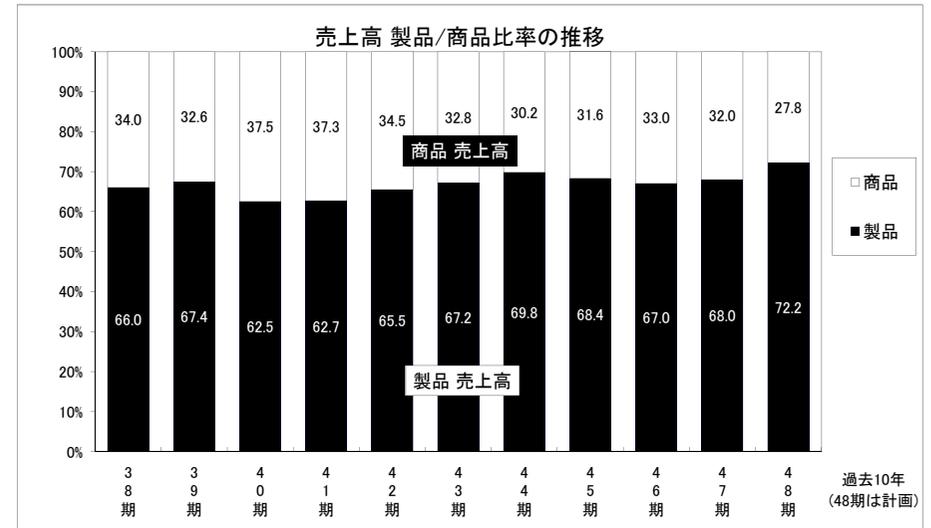
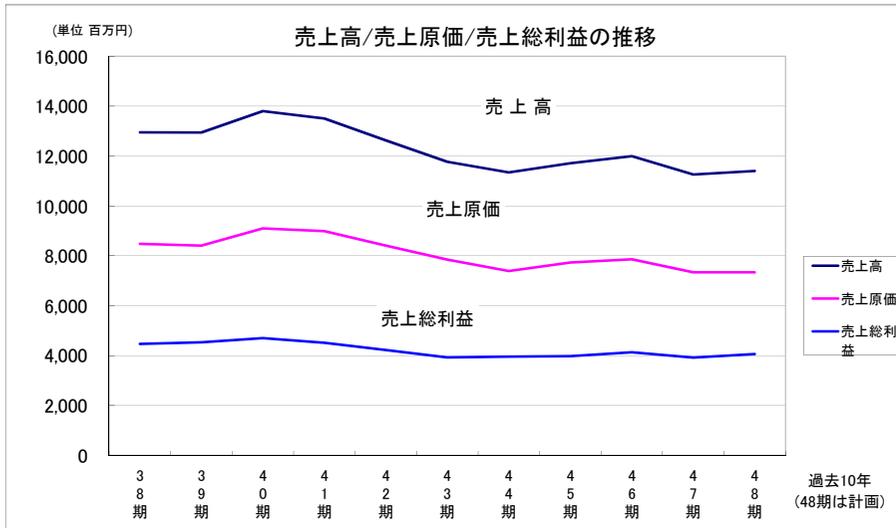
東証二部上場 (平成17年(2005年)3月)

※

### 2) 第38期～第47期 製品商品別 売上高 一覧表

	38期 (16/4~17/3)		39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)		48期 (26/4~27/3)	
	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減
製品	(9.2) 8,544	(66.0) 720	(2.0) 8,716	(67.4) 172	(▲1.0) 8,629	(62.5) ▲87	(▲1.9) 8,463	(62.7) ▲165	(▲2.3) 8,266	(65.5) ▲197	(▲4.3) 7,912	(67.2) ▲353	(0.1) 7,919	(69.8) 6	(1.1) 8,005	(68.4) 86	(0.4) 8,039	(67.0) 34	(▲4.8) 7,654	(68.0) ▲385	(7.5) 8,228	(72.2) 573
商品	(2.9) 4,406	(34.0) 125	(▲4.1) 4,224	(32.6) ▲182	(22.4) 5,171	(37.5) 946	(▲2.6) 5,038	(37.3) ▲132	(▲13.5) 4,359	(34.5) ▲678	(▲11.5) 3,859	(32.8) ▲500	(▲11.2) 3,427	(30.2) ▲431	(8.1) 3,703	(31.6) 276	(6.8) 3,953	(33.0) 250	(▲8.9) 3,601	(32.0) ▲351	(▲11.9) 3,171	(27.8) ▲430
全社	(7.0) 12,951	(100.0) 845	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲6.1) 11,256	(100.0) ▲737	(1.3) 11,400	(100.0) 143

※



過去10年 決算実績表 (次期計画を含む) (個別)

(単位：千円)

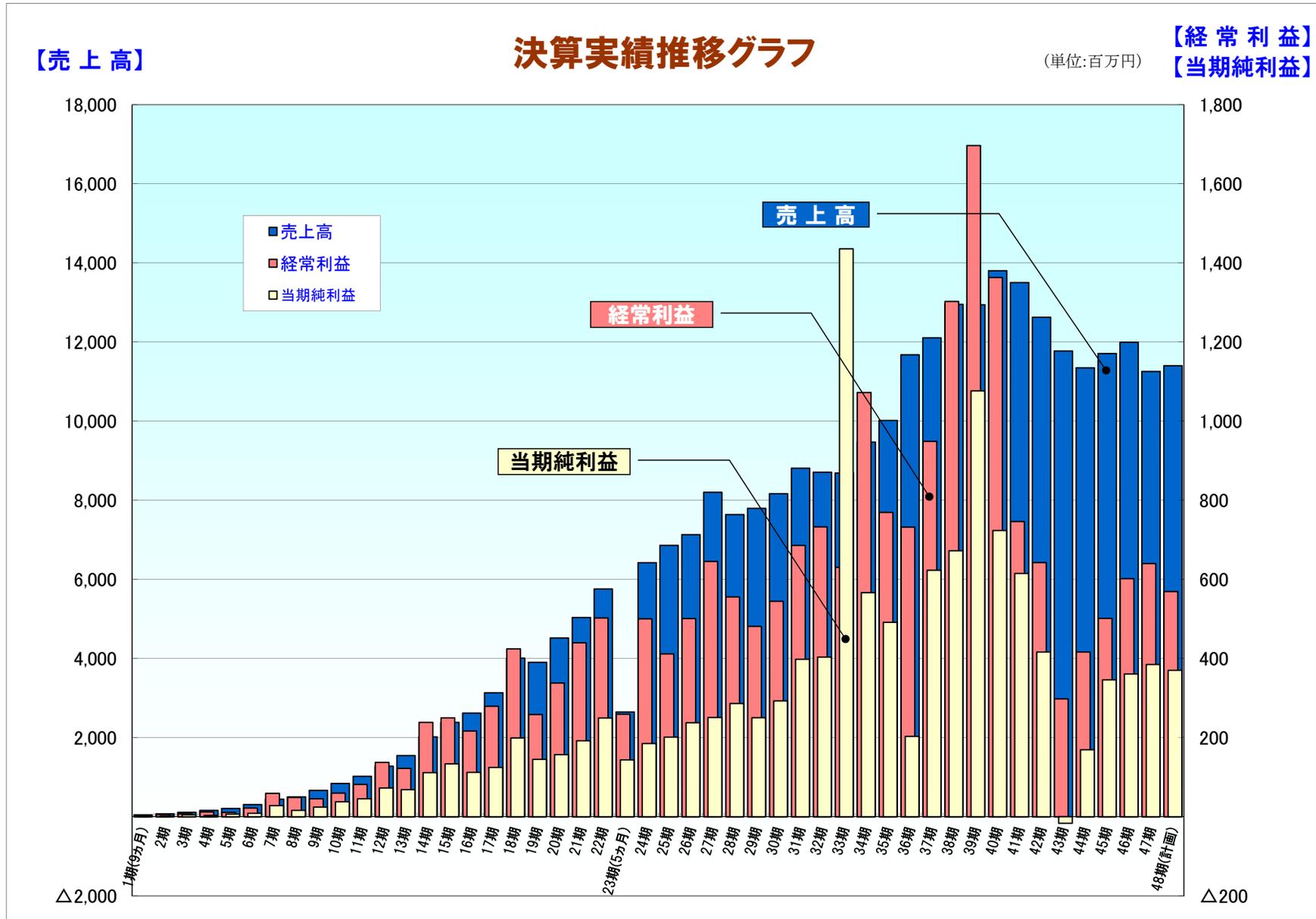
期 科目	第38期			第39期			第40期			第41期			第42期			第43期			第44期		
	H16/4~17/3	対前期	売上比	H17/4~18/3	対前期	売上比	H18/4~19/3	対前期	売上比	H19/4~20/3	対前期	売上比	H20/4~21/3	対前期	売上比	H21/4~22/3	対前期	売上比	H22/4~23/3	対前期	売上比
売上高	12,951,368	7.0	—	12,941,134	△0.1	—	13,800,924	6.6	—	13,502,539	△2.2	—	12,626,048	△6.5	—	11,771,508	△6.8	—	11,346,385	△3.6	—
売上原価	8,482,371	4.5	65.5	8,409,723	△0.9	65.0	9,100,874	8.2	65.9	8,986,801	△1.3	66.6	8,405,965	△6.5	66.6	7,846,023	△6.7	66.7	7,388,188	△5.8	65.1
売上総利益	4,468,997	12.0	34.5	4,531,410	1.4	35.0	4,700,050	3.7	34.1	4,515,737	△3.9	33.4	4,220,082	△6.5	33.4	3,925,485	△7.0	33.3	3,958,197	0.8	34.9
営業利益	1,220,796	40.8	9.4	1,249,296	2.3	9.7	1,207,225	△3.4	8.7	888,861	△26.4	6.6	553,184	△37.8	4.4	281,020	△49.2	2.4	354,123	26.0	3.1
経常利益	1,302,654	37.3	10.1	1,759,399	35.1	13.6	1,363,320	△22.5	9.9	746,171	△45.3	5.5	642,575	△13.9	5.1	297,981	△53.6	2.5	416,276	39.7	3.7
税引前利益	1,041,708	△1.2	8.0	1,802,031	73.0	13.9	1,337,456	△25.8	9.7	909,436	△32.0	6.7	655,369	△27.9	5.2	171,645	△73.8	1.5	342,742	99.7	3.0
税引後利益	672,429	7.9	5.2	1,101,254	63.8	8.5	723,415	△34.3	5.2	615,007	△15.0	4.6	416,214	△32.3	3.3	△16,468	—	△0.1	169,489	—	1.5
配当	195,739	27.1	1.5	251,661	28.6	1.9	251,661	—	1.8	249,384	△0.9	1.8	232,014	△7.0	1.8	153,905	△33.7	1.3	153,905	—	1.4
製造原価	4,790,505	4.6	37.0	4,966,991	3.7	38.4	4,969,729	0.1	36.0	4,844,498	△2.5	35.9	4,890,161	0.9	38.7	4,563,985	△6.7	38.8	4,552,976	△0.2	40.1
販売管理費	3,248,201	3.9	25.1	3,282,114	1.0	25.4	3,492,824	6.4	25.3	3,626,875	3.8	26.9	3,666,897	1.1	29.0	3,644,464	△0.6	31.0	3,604,073	△1.1	31.8
利息割引料	8,558	△55.1	0.1	2,199	△74.3	—	3,243	47.5	—	18,492	470.2	0.1	23,498	27.1	0.2	19,009	△19.1	0.2	17,060	△10.3	0.2
雑収入	137,796			559,252			196,554			167,465			143,752			47,720			88,152		
雑損失	47,380			46,950			37,216			291,662			30,863			11,751			8,938		
資本金	1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
人員数(含む役員)	375人	12人		386人	11人		404人	18人		435人	31人		440人	5人		445人	5人		445人	3人	
1人当り	売上高	34,537	3.6	33,526	△2.9	34,161	1.9	31,040	△9.1	28,696	△7.6	28,696	△7.6	26,453	△7.8	25,497	△3.6		25,497	△3.6	
1人当り	当期純利益	1,793	4.4	2,853	59.1	1,791	△37.2	1,414	△21.0	946	△33.1	946	△33.1	△37	—	381	—		381	—	
配当率	70.0%			90.0%		90.0%		90.0%		90.0%		90.0%		60.0%		60.0%			60.0%		
配当性向	27.9%			23.3%		34.8%		40.8%		58.8%		58.8%		—		—			90.8%		
自己資本比率	65.0%			67.3%		69.2%		68.7%		65.0%		65.0%		61.9%		61.9%			63.7%		
一株当りの利益(円)	125.61	6.5		193.54	54.1	129.36	△33.2	110.31	△14.7	76.48	△30.7	76.48	△30.7	△3.21	△104.2	△3.21	△104.2	33.04	△1,129.3		
一株当りの純資産(円)	1,641	3.9		1,826	11.3	1,909	4.5	1,935	1.4	2,017	4.2	2,017	4.2	1,976	△2.0	1,976	△2.0	1,804	△8.7		
発行株数	5,595,000株			5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株			5,595,000株		

平成17年3月 東証第二部上場

期 科目	第45期			第46期			第47期			第48期(計画)		
	H23/4~24/3	対前期	売上比	H24/4~25/3	対前期	売上比	H25/4~26/3	対前期	売上比	H26/4~27/3	対前期	売上比
売上高	11,708,538	3.2	—	11,993,587	2.4	—	11,256,479	△6.1	—	11,400,000	1.3	—
売上原価	7,731,235	4.6	66.0	7,861,264	1.7	65.5	7,336,277	△6.7	65.2	7,338,000	—	64.4
売上総利益	3,977,303	0.5	34.0	4,132,322	3.9	34.5	3,920,202	△5.1	34.8	4,062,000	3.6	35.6
営業利益	434,135	22.6	3.7	474,321	9.3	4.0	427,098	△10.0	3.8	485,000	13.6	4.3
経常利益	501,411	20.5	4.3	602,012	20.1	5.0	624,636	3.8	5.5	569,200	△8.9	5.0
税引前利益	526,741	53.7	4.5	531,948	1.0	4.4	613,521	15.3	5.5	569,200	△7.2	5.0
税引後利益	345,944	104.1	3.0	360,962	4.3	3.0	466,715	29.3	4.1	370,000	△20.7	3.2
配当	153,905	—	1.3	153,904	—	1.3	164,163	6.7	1.5	153,902	△6.3	1.4
製造原価	4,603,011	1.1	39.3	4,446,787	△3.4	37.1	4,209,302	—	—	4,555,610	—	—
販売管理費	3,543,168	△1.7	30.3	3,658,001	3.2	30.5	3,493,104	—	—	3,577,000	—	—
利息割引料	16,087	△5.7	0.1	13,154	△18.2	0.1	13,263	—	—	15,200	—	—
雑収入	96,579			143,573			215,274			100,600		
雑損失	13,216			2,729			4,473			1,200		
資本金	1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
人員数(含む役員)	439人	△6人		436人	△3人		408人	△28人		412人	4人	
1人当り	売上高	26,671	4.6	27,508	3.1	27,589	0.3	27,670	0.3	27,670	0.3	
1人当り	当期純利益	788	106.8	828	5.1	1,144	38.2	898	△21.5	898	△21.5	
配当率	60.0%			60.0%		64.0%		60.0%		60.0%		
配当性向	44.5%			42.6%		35.2%		41.6%		41.6%		
自己資本比率	63.6%			68.7%		69.2%		72.1%		72.1%		
一株当りの利益(円)	67.43	104.1		70.36	4.3	90.98	—	72.12	—	72.12	—	
一株当りの純資産(円)	2,016	11.8		2,092	3.8	2,164	—	2,204	—	2,204	—	
発行株数	5,595,000株			5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		5,595,000株		

平成25年4月  
ジーエルソリューションズ(株) 分社化

過去10年 決算実績表 (次期計画を含む) (個別)



## 1. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社7社並びに関連会社2社で構成され、分析機器関連製品、半導体関連製品、非接触ICカード関連製品の製造・販売及び同種商品の仕入・販売を主な事業とし、さらに各事業に関連する研究・開発及び技術サービス等の事業活動を展開しております。当社グループの当該事業における位置づけ及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

### (分析機器事業)

ガスクロマトグラフ及び液体クロマトグラフの装置・消耗品等の開発・製造・販売を行っております。クロマトグラフの装置・消耗品等の製造・仕入・販売は、当社及びATAS GL International B.V. から平成26年4月に社名変更した子会社GL Sciences B.V. (オランダ) が担当し、仕入・販売は、子会社GL Sciences, Inc. (米国カリフォルニア州) 及び関連会社島津技述(上海)商貿有限公司(中国上海市)が担当し、製造の一部を子会社株式会社グロースが担当しております。

GL Sciences B.V. は、当社が発行済株式総数の100%を所有する完全子会社であります。

GL Sciences, Inc. は、当社が発行済株式総数の95%を所有する子会社であり、主に米国における当社製品の販売を行っております。

株式会社グロースは、当社が発行済株式総数の70%を所有する子会社であります。原価低減を図る目的で、製造業務の一部をアウトソーシングしております。

島津技述(上海)商貿有限公司は、当社が30%出資している上海市(中国)の関連会社で、中国市場における分析機器及び理化学機器用消耗部品・前処理装置・関連消耗品の販売及び関連するアフターサービスを目的としております。

なお、当関連会社は当社と株式会社島津製作所との業務提携及び資本提携により相互の信頼関係と協調体制構築を進めている具体的取り組みの一環として設立されました。

株式会社京都モノテックは、主に分析関連製品の開発を行っており、当社が発行済株式総数の39.4%を所有している関連会社であります。

### (半導体事業)

半導体用石英治具及び材料、光学研磨、分光光度計用石英セル等の製造・販売を行っております。

子会社テクノオーツ株式会社は、当社が発行済株式総数の65.2%を所有し、半導体用石英治具及び材料等の製造・仕入・販売を担当しており、同社の子会社杭州泰谷諾石英有限公司(中国浙江省)は、製造を主に担当しており、同社の子会社GL TECHNO America, Inc. (米国カリフォルニア州)は、販売を主に担当しております。

杭州泰谷諾石英有限公司及びGL TECHNO America, Inc. は、テクノオーツ株式会社が100%出資した現地法人であります。

なお、テクノオーツ株式会社は、大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード) に株式を上場しております。

### (自動認識事業)

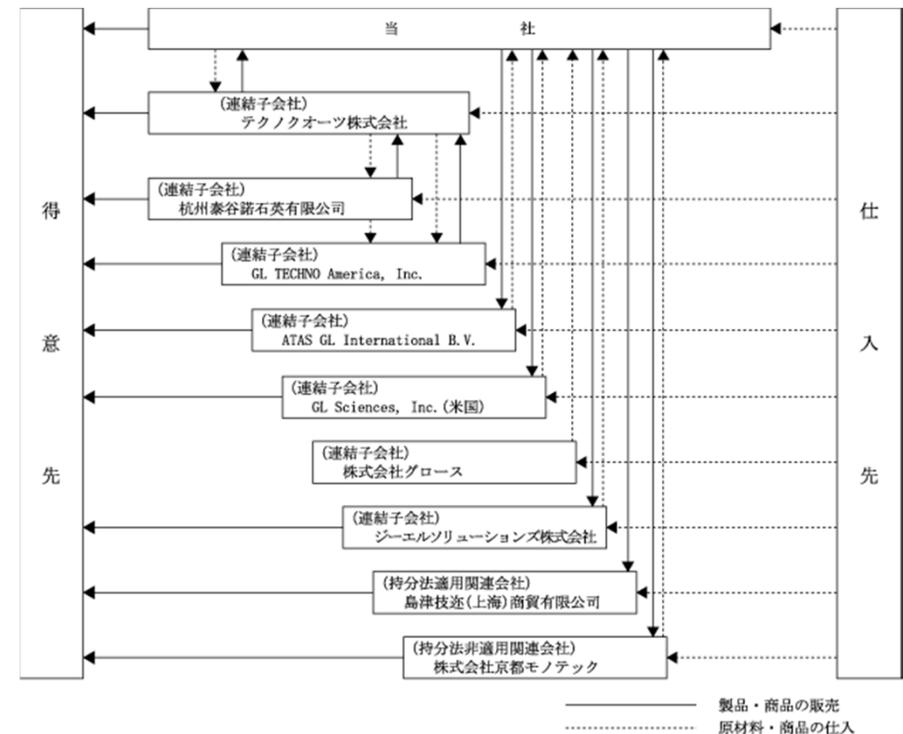
非接触ICカード及びその周辺機器の開発・製造・販売を行っております。

自動認識事業の入退室管理システム、他社機器への組込み型デバイス及び試薬管理システムの開発・製造・販売は、子会社ジーエルソリューションズ株式会社が担当しております。

ジーエルソリューションズ株式会社は、当社が発行済株式総数の100%を所有する完全子会社であります。

当社グループの系統図は、次のとおりであります。

(平成26年3月末現在)



### 当社グループのホームページ

(当 社)	ジーエルサイエンス株式会社	<a href="http://www.gls.co.jp">www.gls.co.jp</a>
(子会社)	テクノオーツ株式会社	<a href="http://www.techno-q.com">www.techno-q.com</a>
(子会社)	ジーエルソリューションズ株式会社	<a href="http://www.glsol.co.jp">www.glsol.co.jp</a>
(子会社)	GL Sciences B.V.	<a href="http://www.glsiences.eu">www.glsiences.eu</a> (英語)

## 取締役及び監査役の報酬等の額について

4月から翌3月までの会計期間です。  
千円未満は切り捨て表示しております。

(単位：千円)

		第45期	第46期	第47期
取 締 役	人 数	5名	6名 (*2)	9名 (*3)
	報酬等の合計	89,303	90,196	99,292
	取締役社長	27,734	26,872	26,872

定時株主総会承認額  
(平成13年6月21日)  
150,000千円

		第45期	第46期	第47期
監 査 役	人 数	6名 (*1)	4名	4名 (*4)
	報酬等の合計	16,339	16,150	15,250

定時株主総会承認額  
(平成19年6月27日)  
20,000千円

招集通知 記載頁	第45期	第46期	第47期
	P 10	P 10	P 11

- \*1 第45期 監査役人数には、平成23年6月退任の監査役2名を含みます。
- \*2 第46期 取締役人数には、平成24年6月退任の取締役1名を含みます。
- \*3 第47期 取締役人数には、平成25年6月退任の取締役3名を含みます。
- \*4 第47期 監査役人数には、平成25年6月退任の監査役1名を含みます。

2014年4月作成の社内用  
「第48期経営計画書」より抜粋  
(一部数値更新等がございます。)

〔1〕 第47期 業績 (平成25年4月～平成26年3月) についての考察

(1) ジーエルサイエンス(株) (分析機器事業) 第47期 業績 (平成25年4月～平成26年3月) について

	25年3月期実績 (第46期)	26年3月期実績 (第47期)	対前期比	売上高に対する比率	
				46期	47期
売上高	11,137,084千円	11,256,479千円	1.1%	— %	— %
売上総利益	3,857,527	3,920,202	1.6	34.6	34.8
営業利益	501,957	427,098	▲14.9	4.5	3.8
経常利益	629,577	624,636	▲0.8	5.7	5.5
税引前利益	646,160	613,521	▲5.1	5.8	5.5
当期純利益	475,175	466,715	▲1.8	4.3	4.1

第47期における業績の推移は、国内での第1四半期の動きが鈍く大変苦戦を強いられました。第2四半期に入り僅かに改善しましたが、例年になく市場の動きが鈍く上半期の合計でも厳しい状況が続きました。第3四半期に入ってからやっと少しずつ回復が見られ、上半期の落ち込みを僅かに挽回することが出来ました。遅まきながら第4四半期に入り受注の回復が大きくなり、前期並みの売上高を出すことが出来ました。海外においては円安効果により受注が増加し、比較的良好な結果が得られており国内の受注が落ちた分、海外での伸びにより助けられた状況です。

年間の売上計画 116.5 億円に対し実績 112.5 億円と計画達成率 96.6%であり、前期比では 1.1%増とわずかな増加に留まりました。営業利益では 5.0 億円の計画に対し 4.2 億円となり、達成率 85.4%で▲14.6%マイナスとなり、前期比では▲14.9%の減益となりました。分析機器事業の国内での売上実績は 101.3 億円で前期 101.4 億円に対し前期比▲0.1%の減少、海外での売上実績は 11.2 億円で前期実績 9.9 億円に対し、12.6%伸びて前期を上回ることが出来ました。海外売上比率は前期 9.0%から当期 47 期は 10.0%と計画を達成することが出来ました。国内は売上で微減となりましたが、海外の伸びに助けられて全体では僅かですが前期を上回る売上実績となりました。最終月の3月には社員皆さんの最後の頑張りにより、18.8 億円と月間売上の新記録を久しぶりに更新し、新記録賞を出すことが出来ました。皆さんの努力に大変感謝いたします。

(2) ジーエルサイエンス連結 業績 (平成25年4月～平成26年3月) について

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクォーツ連結 ③ジーエルソリューションズ ④ATAS GL ⑤GL USA ⑥グローブ  
⑦SHIMADZU-GL(持分会社)

	25年3月期実績 (第46期)	26年3月期実績 (第47期)	対前期比	売上高に対する比率	
				46期	47期
売上高	16,740,279千円	18,579,122千円	11.0%	— %	— %
売上総利益	5,918,015	6,701,087	13.2	35.4	36.1
営業利益	1,048,726	1,316,522	25.5	6.3	7.1
経常利益	1,133,452	1,431,990	26.3	6.8	7.7
税引前利益	873,396	1,407,802	61.2	5.2	7.6
当期純利益	525,500	777,378	47.9	3.1	4.2

連結業績はジーエルサイエンス(株)で売上高 112.5億円、営業利益 4.2億円(営業利益率 3.8%)、テクノオーツ(連結)は売上高 61.1億円、営業利益 7.6億円(営業利益率12.5%)と良い結果になりました。両社の売上合計は 173.6億円 その他子会社を含めた連結では 185.7億円と前期比11.0%増、営業利益 13.1億円(前期比25.5%増)と増加しました。

**(3) テクノオーツ(連結) 第38期 業績(平成25年4月～平成26年3月)について**

				売上高に対する比率	
	25年3月期実績(第37期)	26年3月期実績(第38期)	対前期比	37期	38期
売上高	4,604,182千円	6,114,309千円	32.8%	— %	— %
売上総利益	1,607,730	2,192,375	36.4	34.9	35.9
営業利益	487,385	766,302	57.2	10.6	12.5
経常利益	510,573	742,058	45.3	11.1	12.1
税引前利益	338,337	736,637	117.7	7.3	12.0
当期純利益	275,273	438,060	59.1	6.0	7.2

テクノオーツの38期の実績は海外の受注が好調で、売上高 61.1億円、営業利益 7.6億円と大変良い実績を残すことが出来ました。

**(4) ジーエルソリューションズ(株) 第1期 業績(平成25年4月～平成26年3月)について**

				売上高に対する比率	
	25年3月期実績(第46期)	26年3月期実績(第1期)	対前期比	46期	1期
売上高	869,101千円	1,032,724千円	18.8%	— %	— %
売上総利益	274,795	389,752	41.8	31.6	37.7
営業利益	▲27,636	38,980	—	▲3.2	3.8
経常利益	▲27,565	39,014	—	▲3.2	3.8
税引前利益	▲114,212	38,072	—	▲13.1	3.7
当期純利益	▲114,212	24,778	—	▲13.1	2.4

分社化した自動認識事業については第1期の売上計画を9.5億円としましたが、売上実績10.3億円となり、初年度から営業黒字を出すことが出来ました。

**(5) その他子会社の業績(平成25年4月～平成26年3月)について**

	ATAS-GL	GL-USA	グローブス	SHIMADZU-GL(25年12月期)
売上高	160,978千円	237,519千円	57,913千円	1,523,815千円
営業利益	20,689	47,005	2,948	167,879
経常利益	19,836	46,987	2,990	169,450

各子会社共に営業利益を確保し、平成26年3月期は黒字で終了することが出来ました。



平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月8日 東

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7705 URL http://www.gls.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 外丸 勝彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山下 俊一 (TEL) 03-5323-6633  
 定時株主総会開催予定日 平成26年6月25日 配当支払開始予定日 平成26年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 平成26年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

1. 平成26年3月期の連結業績 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	18,579	11.0	1,316	25.5	1,431	26.3	777	47.9
25年3月期	16,740	1.4	1,048	11.2	1,133	17.0	525	△13.8

(注) 包括利益 26年3月期 1,426百万円 (43.6%) 25年3月期 993百万円 (24.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	151.53	—	5.4	6.0	7.1
25年3月期	102.43	—	3.9	5.0	6.3

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 37百万円 25年3月期 14百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	25,248	17,206	59.3	2,917.98
25年3月期	22,841	15,862	60.9	2,709.85

(参考) 自己資本 26年3月期 14,969百万円 25年3月期 13,901百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期	706	△460	△135	3,656
25年3月期	1,808	△647	△692	3,480

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	153	29.3	1.1
26年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00	164	21.1	1.1
27年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		33.0	

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,700	9.6	276	12.8	280	2.7	140	25.1	27.34
通期	18,012	△3.0	836	△36.4	856	△40.2	498	△35.9	97.11

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

	26年3月期	25年3月期	26年3月期	25年3月期
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	5,595,000株	5,595,000株		
② 期末自己株式数	464,903株	464,950株		
③ 期中平均株式数	5,130,141株	5,130,152株		

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期の個別業績 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	11,256	△6.1	427	△10.0	624	3.8	466	29.3
25年3月期	11,993	2.4	474	9.3	602	20.1	360	4.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	90.98	—
25年3月期	70.36	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	16,049	11,103	69.2	2,164.39
25年3月期	15,612	10,733	68.7	2,092.15

(参考) 自己資本 26年3月期 11,103百万円 25年3月期 10,733百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 連結貸借対照表

決算短信より抜粋  
(一部編集有り)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成26年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
<b>流 動 資 産</b>	<b>14,336,079</b>	<b>62.8</b>	<b>16,058,482</b>	<b>63.6</b>	<b>1,722,403</b>
現金及び預金	5,098,448		5,026,621		
受取手形及び売掛金	5,803,673		7,310,578		
有価証券	200,000		—		
商品及び製品	879,600		983,737		
仕掛品	810,975		1,011,595		
原材料及び貯蔵品	1,172,574		1,200,361		
繰延税金資産	217,015		237,113		
その他	156,269		293,101		
貸倒引当金	△2,477		△4,627		
<b>固 定 資 産</b>	<b>8,505,824</b>	<b>37.2</b>	<b>9,189,694</b>	<b>36.4</b>	<b>683,870</b>
有形固定資産	7,060,849	<b>30.9</b>	7,585,713	<b>30.1</b>	<b>524,864</b>
建物及び構築物	2,418,965		2,715,047		
機械装置及び運搬具	956,139		1,106,349		
土地	3,216,888		3,208,562		
その他	468,856		555,754		
無形固定資産	91,474	<b>0.4</b>	84,007	<b>0.3</b>	<b>△7,467</b>
投資その他の資産	1,353,499	<b>5.9</b>	1,519,973	<b>6.0</b>	<b>166,474</b>
投資有価証券	736,243		932,805		
その他	619,673		589,320		
貸倒引当金	△2,417		△2,152		
<b>資 産 合 計</b>	<b>22,841,903</b>	<b>100</b>	<b>25,248,177</b>	<b>100</b>	<b>2,406,274</b>

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成26年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
<b>流 動 負 債</b>	<b>5,650,584</b>	<b>24.8</b>	<b>6,468,643</b>	<b>25.6</b>	<b>818,059</b>
支払手形及び買掛金	2,206,356		2,817,275		
短期借入金	2,314,592		2,128,121		
賞与引当金	343,537		365,731		
役員退職慰労引当金	26,360		—		
その他	759,737		1,157,516		
<b>固 定 負 債</b>	<b>1,329,136</b>	<b>5.8</b>	<b>1,572,943</b>	<b>6.3</b>	<b>243,807</b>
長期借入金	819,220		1,085,439		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		112,931		
退職給付引当金	263,891		—		
退職給付に係る負債	—		143,397		
役員退職慰労引当金	40,387		61,694		
その他	92,705		169,481		
<b>負 債 合 計</b>	<b>6,979,720</b>	<b>30.6</b>	<b>8,041,587</b>	<b>31.9</b>	<b>1,061,867</b>
<b>株 主 資 本</b>	<b>14,122,285</b>	<b>61.8</b>	<b>14,744,342</b>	<b>58.4</b>	<b>622,057</b>
資本金	1,207,795		1,207,795		
資本剰余金	1,819,711		1,819,711		
利益剰余金	11,603,686		12,225,812		
自己株式	△508,907		△508,976		
その他の包括利益累計額	△220,326	<b>△1.0</b>	225,197	<b>0.9</b>	<b>445,523</b>
その他有価証券評価差額金	89,382		136,867		
繰延ヘッジ損益	△10,071		87		
土地再評価差額金	△330,315		△328,141		
為替換算調整勘定	30,677		324,406		
退職給付に係る調整累計額	—		91,977		
少数株主持分	1,960,223	<b>8.6</b>	2,237,050	<b>8.8</b>	<b>276,827</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>15,862,183</b>	<b>69.4</b>	<b>17,206,590</b>	<b>68.1</b>	<b>1,344,407</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>22,841,903</b>	<b>100</b>	<b>25,248,177</b>	<b>100</b>	<b>2,406,274</b>

### 連結損益計算書

決算短信より抜粋  
(一部編集有り)

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前連結会計年度 〔平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで〕			当連結会計年度 〔平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで〕			比較増減 増 減 千円
	金 額		百分比 %	金 額		百分比 %	
	千円	千円		千円	千円		
売 上 高		16,740,279	100		18,579,122	100	1,838,843
売 上 原 価		10,822,264	64.6		11,878,035	63.9	1,055,771
売 上 総 利 益		5,918,015	35.4		6,701,087	36.1	783,072
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,869,289	29.1		5,384,565	29.0	515,276
営 業 外 収 入		1,048,726	6.3		1,316,522	7.1	267,796
受 取 利 息	3,057			2,187			
受 取 配 当 金	15,674			15,638			
負 の の れ ん 償 却 額	1,122			499			
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	14,410			37,688			
為 替 差 益	29,406			9,733			
補 助 金 収 入	—			44,231			
そ の 他	64,251	127,924	0.8	44,864	154,844	0.8	26,920
営 業 外 費 用							
支 払 利 息	39,295			33,144			
そ の 他	3,902	43,197	0.3	6,231	39,375	0.2	△3,822
経 常 利 益		1,133,452	6.8		1,431,990	7.7	298,538
特 別 利 益							
固 定 資 産 売 却 益	4,076			—			
投 資 有 価 証 券 売 却 益	11,732	15,809	0.1	6,424	6,424	0.1	△9,385
特 別 損 失							
固 定 資 産 除 却 損	38,824			24,819			
投 資 有 価 証 券 売 却 損	12,057			—			
投 資 有 価 証 券 評 価 損	390			—			
減 損 損 失	137,946			5,792			
た な 卸 資 産 廃 棄 損	86,647	275,865	1.7	—	30,612	0.2	△245,253
税 金 等 調 整 前 都 当 期 純 利 益		873,396	5.2		1,407,802	7.6	534,406
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	189,008			515,197			
法 人 税 等 調 整 額	61,781	250,790	1.5	△37,168	478,028	2.6	227,238
少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 利 益		622,606	3.7		929,774	5.0	307,168
少 数 株 主 利 益		97,105	0.6		152,395	0.8	55,290
当 期 純 利 益		525,500	3.1		777,378	4.2	251,878

期 別	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
	千円	千円	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益	873,396		1,407,802	
減価償却費	619,643		644,794	
負ののれん償却額	△1,122		△499	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,235		22,193	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,428		1,670	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△75,859		—	
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—		22,416	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,441		△5,053	
受取利息及び受取配当金	△18,732		△17,826	
支払利息	39,295		33,144	
投資有価証券売却損益(△は益)	324		△6,424	
投資有価証券評価損益(△は益)	390		—	
固定資産売却損益(△は益)	△4,076		—	
固定資産除却損	38,824		24,819	
減損損失	137,946		5,792	
持分法による投資損益(△は益)	△14,410		△37,688	
売上債権の増減額(△は増加)	141,545		△1,463,927	
たな卸資産の増減額(△は増加)	532,520		△231,802	
仕入債務の増減額(△は減少)	△164,706		576,938	
その他	34,129		△51,817	
小計	2,058,001		924,535	
利息及び配当金の受取額	23,176		23,330	
利息の支払額	△39,086		△33,540	
法人税等の支払額	△233,153		△207,456	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,808,938		706,867	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△1,600,303		△1,890,880	
定期預金の払戻による収入	1,587,924		2,237,906	
有価証券の取得による支出	△200,000		—	
有価証券の償還による収入	64,957		200,268	
有形固定資産の取得による支出	△517,163		△856,046	
有形固定資産の売却による収入	4,288		5,606	
無形固定資産の取得による支出	△28,605		△4,932	
投資有価証券の取得による支出	△24,285		△151,405	
投資有価証券の売却による収入	81,635		20,250	
貸付けによる支出	△5,700		△15,320	
貸付金の回収による収入	7,194		7,834	
その他	△17,902		△14,270	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△647,960		△460,989	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(△は減少)	△291,440		△100,760	
長期借入れによる収入	900,000		1,100,000	
長期借入金の返済による支出	△1,096,192		△919,492	
自己株式の取得による支出	△17		△69	
リース債務の返済による支出	△31,689		△41,296	
配当金の支払額	△153,740		△153,903	
少数株主への配当金の支払額	△19,821		△20,328	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△692,900		△135,849	
現金及び現金同等物に係る換算差額	52,703		65,170	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	520,781		175,199	
現金及び現金同等物の期首残高	2,960,094		3,480,876	
現金及び現金同等物の期末残高	3,480,876		3,656,076	

## 連結経営分析（実績 / 計画ベース）

### ■ ジーエルグループ（連結）

	連結決算			
	平成24年3月期 第45期（実績）	平成25年3月期 第46期（実績）	平成26年3月期 第47期（実績）	平成27年3月期 第48期（計画）
（株価純資産倍率）	0.4 倍	0.4 倍	0.4 倍	0.4 倍
（株価収益率）	7.9 倍	11.4 倍	8.6 倍	13.5 倍
（1株当たり営業利益）	183.90 円	204.42 円	256.62 円	163.14 円
（1株当たり経常利益）	188.88 円	220.93 円	279.13 円	167.02 円
（1株当たり当期純利益）	118.86 円	102.43 円	151.53 円	97.11 円
（1株当たり純資産）	2,576.80 円	2,709.85 円	2,917.98 円	3,015.09 円
（自己資本当期純利益率）	4.7 %	3.9 %	5.4 %	3.3 %
（総資産経常利益率）	4.3 %	5.0 %	6.0 %	3.4 %
（売上総利益率）	33.2 %	35.4 %	36.1 %	33.8 %
（売上高営業利益率）	5.7 %	6.3 %	7.1 %	4.6 %
（研究開発対売上比）	4.6 %	4.7 %	4.9 %	5.1 %
（純資産配当率）	1.2 %	1.1 %	1.1 %	1.0 %
（配当性向）	25.2 %	29.3 %	21.1 %	30.9 %

個別 貸借対照表 (第46期/第47期)

期 別 科 目	平成25年3月期 (第46期) (平成25年3月31日現在)		平成26年3月期 (第47期) (平成26年3月31日現在)		比較増減 千円
	金 額	構成比	金 額	構成比	
流 動 資 産	9,950,000	63.7	9,215,020	57.4	△734,981
現 金 預 金	3,498,885		2,981,621		
受 取 手 形 金	1,632,615		1,491,117		
売 掛 金	2,650,788		2,803,867		
商 品 及 び 製 品	702,120		511,540		
仕 掛 品	524,115		545,127		
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	696,416		582,619		
前 払 費 用	22,457		25,038		
繰 延 税 金 資 産	157,455		139,486		
関 係 会 社 短 期 貸 付 金	41,337		25,497		
そ の 他	24,715		111,040		
貸 倒 引 当 金	△907		△1,937		
固 定 資 産	5,662,578	36.3	6,834,869	42.6	1,172,291
有 形 固 定 資 産	3,826,860	24.5	4,192,231	26.1	365,371
建 物	1,287,091		1,515,082		
構 築 物	31,565		33,604		
機 械 及 び 装 置	104,263		94,779		
工 具、器 具 及 び 備 品	140,031		170,915		
土 地	2,231,551		2,223,225		
リ ー ス 資 産	32,357		74,922		
建 設 仮 勘 定	—		79,702		
無 形 固 定 資 産	40,959	0.3	18,296	0.1	△22,663
投 資 其 他 の 資 産	1,794,758	11.5	2,624,340	16.4	829,582
投 資 有 価 証 券	622,691		814,407		
関 係 会 社 株 式	671,177		1,195,311		
関 係 会 社 出 資 金	62,526		62,526		
従 業 員 対 する 長 期 貸 付 金	27,081		31,602		
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	96,934		301,988		
破 産 更 生 債 権 等	474		242		
長 期 前 払 費 用	1,022		50		
繰 延 税 金 資 産	17,005		—		
そ の 他	376,741		292,166		
貸 倒 引 当 金	△80,896		△73,953		
資 産 合 計	15,612,579	100	16,049,889	100	437,310

期 別 科 目	平成25年3月期 (第46期) (平成25年3月31日現在)		平成26年3月期 (第47期) (平成26年3月31日現在)		比較増減 千円
	金 額	構成比	金 額	構成比	
流 動 負 債	4,217,678	27.0	4,062,513	25.3	△155,165
支 払 手 形 金	1,285,395		1,050,154		
買 掛 金	688,532		1,123,849		
短 期 借 入 金	1,015,000		864,000		
1年内返済予定の長期借入金	537,880		440,160		
リ ー ス 債 務	13,267		25,155		
未 払 金	8,141		15,297		
未 払 費 用	179,417		127,205		
未 払 法 人 税 等	85,228		123,305		
前 受 金	21,164		26,399		
預 り 金	36,396		11,141		
前 受 収 益	421		433		
賞 与 引 当 金	268,778		252,497		
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	26,360		—		
資 産 除 去 債 務	—		2,913		
そ の 他	51,692		—		
固 定 負 債	661,836	4.3	883,823	5.5	221,987
長 期 借 入 金	310,000		466,180		
リ ー ス 債 務	20,707		53,584		
繰 延 税 金 負 債	—		7,929		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		112,931		
退 職 給 付 引 当 金	182,734		198,369		
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	28,200		38,789		
資 産 除 去 債 務	2,894		1,980		
そ の 他	4,368		4,058		
負 債 合 計	4,879,514	31.3	4,946,336	30.8	66,822
株 主 資 本	10,989,330	70.4	11,300,724	70.4	311,394
資 本 金	1,207,795	7.7	1,207,795	7.5	—
資 本 剰 余 金	1,819,711	11.7	1,819,711	11.3	—
資 本 準 備 金	1,751,219		1,751,219		
そ の 他 資 本 剰 余 金	68,492		68,492		
利 益 剰 余 金	8,470,731	54.3	8,782,194	54.7	311,463
利 益 準 備 金	162,748		162,748		
そ の 他 利 益 剰 余 金	8,307,982		8,619,445		
圧 縮 記 帳 積 立 金	112,604		112,604		
別 途 積 立 金	7,586,000		7,586,000		
特 別 償 却 準 備 金	—		3,655		
繰 越 利 益 剰 余 金	609,378		917,186		
自 己 株 式	△508,907	△3.3	△508,976	△3.1	△69
評 価・換 算 差 額 等	△256,265	△1.7	△197,171	△1.2	59,094
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	84,120	0.5	130,882	0.8	46,762
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△10,071	△0.1	87	—	10,158
土 地 再 評 価 差 額 金	△330,315	△2.1	△328,141	△2.0	2,174
純 資 産 合 計	10,733,064	68.7	11,103,553	69.2	370,488
負 債 及 び 純 資 産 合 計	15,612,579	100	16,049,889	100	437,310

### 個別 損益計算書 (第46期/第47期)

期 別 科 目	第25年3月期 (46期) 〔平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで〕		第26年3月期 (47期) 〔平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで〕		比較増減
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
売 上 高	11,993,587	100	11,256,479	100	△737,108
売 上 原 価	7,861,264	65.5	7,336,277	65.2	△524,987
売 上 総 利 益	4,132,322	34.5	3,920,202	34.8	△212,121
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,658,001	30.5	3,493,104	31.0	△164,898
営 業 利 益	474,321	4.0	427,098	3.8	△47,223
営 業 外 収 益	153,370	1.3	218,794	1.9	65,423
受 取 利 息	9,797		3,519		△6,278
受 取 配 当 金	83,392		92,157		8,765
為 替 差 益	8,564		35,866		27,302
補 助 金 収 入	—		44,231		44,231
そ の 他	51,616		43,019		△8,597
営 業 外 費 用	25,680	0.3	21,256	0.2	△4,424
支 払 利 息	22,951		16,782		△6,169
そ の 他	2,728		4,473		
経 常 利 益	602,012	5.0	624,636	5.5	22,624
特 別 利 益	29,783	0.2	13,134	0.2	△16,649
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	17,756		6,710		△11,046
固 定 資 産 売 却 益	294		—		△294
投 資 有 価 証 券 売 却 益	11,732		6,424		△5,308
特 別 損 失	99,847	0.8	24,249	0.2	△75,598
固 定 資 産 除 却 損	752		18,456		17,704
減 損 損 失	—		5,792		5,792
投 資 有 価 証 券 売 却 損	12,057		—		△12,057
投 資 有 価 証 券 評 価 損	390		—		△390
た な 卸 資 産 評 価 損	86,647		—		△86,647
税 引 前 当 期 純 利 益	531,948	4.4	613,521	5.5	81,573
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	99,898		139,296		39,398
法 人 税 等 調 整 額	71,086		7,510		△63,576
当 期 純 利 益	360,962	3.0	466,715	4.1	105,753

経営分析資料（46実績/47実績/48計画）（個別）

分析内容	計算式	46期(実績)	47期(実績)	48期(計画)	
収益性	総資本利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{総資本}}$	% 2.31	% 2.91	% 2.36
	売上純利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{売上高}}$	% 3.01	% 4.15	% 3.25
	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	回転 0.77	回転 0.70	回転 0.73
	売上原価率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{売上高}}$	% 65.55	% 65.17	% 64.37
	売上費用率	$\frac{\text{製造開発営業管理}}{\text{売上高}}$	% 41.12	% 42.08	% 42.36
	1人平均純利益 (役員含む)	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均人員数}}$	千円 809	千円 1,137	千円 892
	損益分岐点	$\frac{\text{固定費}}{1 - \frac{\text{変動費}}{\text{売上高}}}$	百万円/年 10,988 百万円/月 916	百万円/年 10,359 百万円/月 863	百万円/年 10,397 百万円/月 866
	損益分岐点比率	$\frac{\text{固定費}}{\text{売上高} - \text{変動費}}$	% 91.61	% 92.03	% 91.20
	金利負担率	$\frac{\text{支払利息} + \text{手形売却損}}{\text{売上高}}$	% 0.19	% 0.15	% 0.17
	安定性	当座比率	$\frac{\text{当座資産}}{\text{短期負債}}$	% 203.28	% 196.21
流動比率		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	% 235.91	% 224.37	% 248.21
自己資本比率		$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	% 68.75	% 69.18	% 72.13
預貸比率		$\frac{\text{借入高} + \text{割引高}}{\text{固定性預金}}$	倍 1.53	倍 1.84	倍 1.65
受取債権回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{受取債権}}$	回転 2.82	回転 2.67	回転 3.44
たな卸資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{たな卸資産}}$	回転 6.24	回転 6.87	回転 6.30
固定資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{固定資産}}$	回転 2.12	回転 1.62	回転 1.61
固定比率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	% 52.76	% 62.46	% 62.64

分析内容	計算式	46期(実績)	47期(実績)	48期(計画)	
安定性	長期固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{長期負債}}$	% 50.44	% 58.93	% 59.11
	減価償却費率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{固定資産}}$	% 4.83	% 3.47	% 4.09
生産性	1人1月当り生産高 (役員含む)	$\frac{\text{生産高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 831	千円 855	千円 915
	1人1月当り 付加価値高	$\frac{\text{総付加価値高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 830	千円 843	千円 852
	労働装備率	$\frac{\text{設備総額}}{\text{平均従業員数}}$	千円 8,579	千円 10,214	千円 10,550
	給与分配率	$\frac{\text{総給与}}{\text{総付加価値高}}$	% 61.66	% 60.46	% 65.05
	限界利益率	$\frac{\text{売上高} - \text{変動費}}{\text{売上高}}$	% 44.88	% 45.73	% 46.45
	素材原価率 (材料+商品仕入高)	$\frac{\text{素材原価}}{\text{売上高}}$	% 55.12	% 54.27	% 53.55
	製造原価率	$\frac{\text{製造原価}}{\text{自社製品売上高}}$	% 55.31	% 54.99	% 55.37
	製造原価対人件費	$\frac{\text{人件費(製造)}}{\text{製造原価}}$	% 21.79	% 23.49	% 21.55
株価	株主資本利益率 ROE	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均株主資本}}$	% 3.43	% 4.27	% 3.30
	配当性向	$\frac{1 \text{株当たり配当額(円)}}{1 \text{株当たり当期純利益(円)}}$	% 42.64	% 35.17	% 41.60
	株主資本配当率 DOE	$\frac{\text{配当金}}{\text{期末株主資本}}$	% 1.46	% 1.50	% 1.37

- 1) 計算式に、パーセントの式は省略してあります。
- 2) 固定費 = 人件費 + 賃借料 + 減価償却費 + その他一般経費 + 金融費用
- 3) 人件費 = 役員報酬 + 給料手当 + 賞与(引当金を含む) + 雑給 + 役員退職慰労引当金 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付引当金 + 求人費 + 教育費
- 4) 総給与 = 役員報酬 + 給料手当 + 賞与(引当金は含む) + 雑給

## 〔2〕第48期 経営計画（平成26年4月～平成27年3月）について

### 〔1〕第48期計画にあたって

当社も来年は創立47周年を迎えるわけですが、創立当時の人々の大変な苦勞と努力の積み重ねを経て現在の基礎が出来ました。その後に入社された多くの社員の皆さんの力もあって、今のジーエルサイエンスの現在があるわけですから、多くの方々に深く感謝しながら新しい期に望んで頂きたいと思えます。特に企業30年説が云われる中で当社は、何とかそれを乗り越えてきましたが、リーマンショック以降は市場環境が大きく変化して、他社と同様に当社も影響を受けて参りました。特に経済環境の悪化と人口の減少傾向などにより日本市場が縮小している中、当社がどのように変化に対応していくのが重要な課題です。他の企業においても主力事業の減少により、全く異なる製品販売への変貌を遂げた会社が世の中にいくらでもあります。特にカメラ、フィルム業界をはじめ印刷業界等は、企業の体質改善や新事業への進出などで大きく変化した会社が、素晴らしい成功を収めるなどした例が数多く存在します。

市場の変化に対応出来ない企業は衰退の一途をたどるのみであり、当社においては絶対に有ってはならない事です。開発戦略、営業戦略、新市場の創出、原価低減等、時勢の変化に対応する経営戦略により、次の柱を創出し体質改善を図らなければなりません。中期計画を含めた経営戦略で社員一丸となって、荒波を乗り越える覚悟を持って新しい期に向かって進んで頂きたいと思えます。

変化の大きい時代においても、企業における経営理念は不変でなければなりません。もちろん部分的に修正が必要な場合も出てくることも考えられますが、時代や社会背景が変わっても変わらぬ不変の理念部分を集約して、解り易くしたビジョンを再度掲載いたします。

「創立の根本精神及経営理念」を原点に、お客様のニーズに真摯に応え、社会から信頼される会社、働く一人ひとりが「誇り」と「生きがい」を持てる会社をみんなで目指そう。

お客様から信頼される会社、社員の幸せを基本にした会社、生きがいと誇りを持てる会社であることが、当社が今後も安定していくために必要な事だと思います。それには理念をしっかりと実践し具現化していくことです。会社を動かすのは人であり重要な要となりますので、人材の確保と人材育成に力を入れなければならず、第48期も継続して教育活動を実施いたします。少しでも多くの人材を育て、社員一人ひとりが基本をしっかりと理解して、行動していくことが理想の実現に近づけて行くことになります。わが社は利益を追求するために創立された会社では有りませんが、利益を上げなければ社員の幸せは望めないし、活気ある組織にすることは出来ません。また貴重なお金を投資してくださる株主や社会への貢献も行うことが出来ません。経営理念、ビジョンを理解し人と人との繋がりと、相手に対する思いやりや感謝の気持ちを忘れないでください。わが社の永久スローガン「道は一つ、共に進もう」を基本として皆さんが同じ方向を目指して努力していけば、おのずと良い結果が生まれてきます。皆さんと協力して良い会社を作るために努力して会社の発展につなげていきましょう。

第48期の経営計画の基本方針

**【2】第48期の目標**

**1. 新製品開発力の強化（新製品早期リリースの実現）**

新製品の市場投入のスピードアップを図るために、開発部門の設備投資の強化と体制の見直しを行う。

**2. 全社業務改革**

営業を含めた各部門の業務改革を実施し、作業効率の改善と原価の低減を図る。

**3. 新規事業の柱の創出**

既に進めているモノリスを中心としたバイオ関連を1つの事業の柱に育てあげ、また新規事業の開発の為に共同開発等の作業を進める。

新製品開発に特に力を入れるために第48期は、総合技術センター(入間市)に第47期新設した2階建て1棟を稼働し、福島工場内に開発棟1棟を新設、稼働いたします。福島の開発棟は7月末完成予定で工事を進めております。開発スピードのアップを図ることが重要であり、その為の先行投資と考え組織の再編も含めた見直しを行いました。新製品の市場への提供は当社の売上を伸ばす為の原動力であり、それを営業が中心になって販売を伸ばす事が必要です。今後更に業績を伸ばす為に部門間の協力が不可欠であり、分析機器総合メーカーとして消耗品と装置の相乗効果を上げることが重要です。更に全部門の業務改革でコスト削減と新規事業の構築に力をいれてまいります。

**【3】ATAS - GLの役割強化と名称変更について**

ATAS-GLは長年OPTICを中心に販売活動をしてまいりました。更なる安定的な発展と販売増を見込む為に、ATAS-GLを本年4月1日にGL Sciences B. V. (以降、GL-EU)と社名変更しGL製品のヨーロッパ販売の拠点と位置付けて販売強化を目指します。同時に地の利を生かした物流センターの設置を行い、消耗品から装置までを販売する体制を整えて、今後のヨーロッパ市場攻略の拠点としてまいります。

**【4】計数計画**

**(1) ジーエルサイエンス(株) 第48期 経営計画 (単体) (平成26年4月～平成27年3月)**

	26年3月期実績 (第47期)			27年3月期計画 (第48期)		売上高に対する比率	
	26年3月期実績 (第47期)	27年3月期計画 (第48期)	対前期比	47期	48期	47期	48期
売上高	11,256,479千円	11,400,000千円	1.3%	— %	— %		
売上総利益	3,920,202	4,062,000	3.6	34.8	35.6		
営業利益	427,098	485,000	13.6	3.8	4.3		
経常利益	624,636	569,200	▲8.9	5.5	5.0		
税引前利益	613,521	569,200	▲7.2	5.5	5.0		
当期純利益	466,715	370,000	▲20.7	4.1	3.2		

ジーエルサイエンス単体の計画は売上高 114億円 前期比 1.3%増と微増の計画にとどめ、営業利益率 4.3%達成の計画としました。開発投資の効果は第49期からと思われるが、出来るだけ早く効果が表れ実績に貢献出来るように期待しています。

## (2) ジーエルサイエンス連結 第48期 経営計画 (平成26年4月～平成27年3月)

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクーツ連結 ③ジーエルソリューションズ ④GL-EU ⑤GL USA ⑥グローース  
⑦SHIMADZU-GL (持分会社)

	26年3月期実績 (第47期)	27年3月期計画 (第48期)	対前期比	売上高に対する比率	
				47期	48期
売上高	18,579,122千円	18,012,908千円	▲3.0%	— %	— %
売上総利益	6,701,087	6,092,703	▲9.1	36.1	33.8
営業利益	1,316,522	836,939	▲36.4	7.1	4.6
経常利益	1,431,990	856,855	▲40.2	7.7	4.8
税引前利益	1,407,802	853,575	▲39.4	7.6	4.7
当期純利益	777,378	498,195	▲35.9	4.2	2.8

連結では売上高 180億円の計画で、営業利益は 8.3億円で前期比▲36.4%の計画です。テクノクーツ(連結)の利益確保の見通しが厳しいため、連結での営業利益が前期比マイナスとなりました。

## (3) 子会社の計画 (平成26年4月～平成27年3月)

	テクノクーツ(連結)	ジーエルソリューションズ	GL-EU	GL USA	グローース
売上高	5,200,000千円	1,100,000千円	325,500千円	251,943千円	56,960千円
営業利益	219,723	25,000	48,617	53,569	100
経常利益	207,469	25,000	46,551	53,569	100

テクノクーツ(連結)は市場の変動が激しく大きな計画は立てられず、売上高を前期比▲15.0%減の52億円としました。ジーエルソリューションズは市場が少し活性化しており前期比 6.5%増の売上高11億円としました。GL-EUはジーエルサイエンス製品のヨーロッパ物流拠点としたことによる納期短縮の効果により、大きく伸ばし売上高 3.2億円と前期比 102.2%増の計画としました。GL USA は売上高 2.5億円で前期比 6.1%増、グローースは大きく伸びを見込めない為、売上高 56百万円とし前期比1.6%減と微減の計画としました。

以上

### 第48期 長期付加価値 経営計画 (抜粋)

ジーエルサイエンス(株) 全社

自 2014年(平成26年) 4月  
至 2015年(平成27年) 3月

47期(25/4~26/3)以降は、自動認識事業を分社化したため、分析機器事業のみとなります。

46期(24/4~25/3)以前は、分析機器事業と自動認識事業となります。

(単位:千円)

単位未満は、四捨五入表示しております。

	(実績値)		(実績値)		(実績値)		(実績値)		(計画値)		経営指標
	第44期 22/4~23/3	(対売上) 対前期	第45期 23/4~24/3	(対売上) 対前期	第46期 24/4~25/3	(対売上) 対前期	第47期 25/4~26/3	(対売上) 対前期	第48期 26/4~27/3	(対売上) 対前期	
人件費	3,603,885	1.6%	3,524,119	▲2.2%	3,495,133	▲0.8%	3,314,523	▲5.2%	3,305,500	▲0.3%	65.0%
福利厚生費	36,628	▲2.7%	35,888	▲2.0%	45,050	25.5%	48,657	8.0%	41,500	▲14.7%	0.7
金融費用	38,612	▲11.5%	31,518	▲18.4%	22,952	▲27.2%	16,783	▲26.9%	19,200	14.4%	0.6
動産不動産賃借料	137,970	▲7.6%	132,499	▲4.0%	135,503	2.3%	121,060	▲10.7%	122,000	0.8%	3.4
減価償却費	311,771	▲16.5%	315,886	1.3%	273,256	▲13.5%	240,472	▲12.0%	290,000	20.6%	6.0
付加価値内利益 (=営業利益-金融費用)	315,512	32.9%	402,617	27.6%	451,370	12.1%	410,316	▲9.1%	465,800	13.5%	24.3
付加価値合計	4,444,377	1.2%	4,442,527	0.0%	4,423,263	▲0.4%	4,151,812	▲6.1%	4,244,000	2.2%	100.0
売上素材原価	5,995,308	(52.8%)	6,379,332	(54.5%)	6,610,635	(55.1%)	6,109,132	(54.3%)	6,105,000	(53.6%)	55.0
付加価値合計	4,444,377	(39.2%)	4,442,527	(37.9%)	4,423,263	(36.9%)	4,151,812	(36.9%)	4,244,000	(37.2%)	36.5
その他一般経費	906,701	(8.0%)	886,680	(7.6%)	959,689	(8.0%)	995,536	(8.8%)	1,051,000	(9.2%)	8.5
売上高	11,346,386	(100.0%)	11,708,539	3.2%	11,993,587	2.4%	11,256,480	▲6.1%	11,400,000	1.3%	100.0
付加価値内利益	315,512	(2.8%)	402,617	(3.4%)	451,370	(3.8%)	410,316	(3.6%)	465,800	(4.1%)	
金融費用	38,612	(0.3%)	31,518	(0.3%)	22,952	(0.2%)	16,783	(0.1%)	19,200	(0.2%)	
(=付加価値内利益+金融費用)	354,124	(3.1%)	434,135	(3.7%)	474,322	(4.0%)	427,099	(3.8%)	485,000	(4.3%)	
営業利益	354,124	26.0%	434,135	22.6%	474,322	9.3%	427,099	▲10.0%	485,000	13.6%	
営業外収益	109,704	(1.0%)	112,010	(1.0%)	153,370	(1.3%)	218,794	(1.9%)	104,600	(0.9%)	
支払利息形売却損	38,612	(0.3%)	31,518	(0.3%)	22,952	(0.2%)	16,783	(0.1%)	19,200	(0.2%)	
社債利息		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)	
その他営業外費用	8,939	(0.1%)	13,216	(0.1%)	2,728	(0.0%)	4,474	(0.0%)	1,200	(0.0%)	
経常利益	416,277	(3.7%)	501,412	(4.3%)	602,012	(5.0%)	624,637	(5.5%)	569,200	▲8.9%	
特別利益	36,409	(0.3%)	27,453	(0.2%)	29,783	(0.2%)	13,134	(0.1%)		(0.0%)	
特別損失	109,943	(1.0%)	2,123	(0.0%)	99,847	(0.8%)	24,249	(0.2%)		(0.0%)	
税引前当期純利益	342,743	(3.0%)	526,742	(4.5%)	531,948	(4.4%)	613,522	(5.5%)	569,200	▲7.2%	
法人税及び住民税等	173,254	(1.5%)	180,797	(1.5%)	170,985	(1.4%)	146,806	(1.3%)	199,200	(1.7%)	
当期純利益	169,489	(1.5%)	345,945	(3.0%)	360,963	(3.0%)	466,715	(4.1%)	370,000	▲20.7%	
売上人件費等 (含福利厚生費)	3,640,513	32.1%	3,560,007	30.4%	3,540,183	29.5%	3,363,181	29.9%	3,347,000	29.4%	24.0%
労働分配率 (含福利厚生費)	81.9%	1.5%	80.1%	▲2.2%	80.0%	▲0.6%	81.0%	▲5.0%	78.9%	▲0.5%	65.0
資本金	1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		
従業員数+役員	445人	0.0%	439人	▲1.3%	436人	▲0.7%	408人	▲6.4%	412人	1.0%	
1人当たり											
付加価値高	9,987	1.2%	10,120	1.3%	10,145	0.3%	10,176	0.3%	10,301	1.2%	
人件費	8,099	1.6%	8,028	▲0.9%	8,016	▲0.1%	8,124	1.3%	8,023	▲1.2%	
福利厚生費	82	▲2.7%	82	▲0.7%	103	26.4%	119	15.4%	101	▲15.5%	
売上高	25,497	▲3.6%	26,671	4.6%	27,508	3.1%	27,589	0.3%	27,670	0.3%	
当期純利益	381	—	788	106.9%	828	5.1%	1,144	38.2%	898	▲21.5%	
適正付加価値	12,380	1.0%	12,500	1.0%	12,630	1.0%	12,760	1.0%	12,890	1.0%	
適正人員数	359人	86人過多	355人	84人過多	350人	86人過多	325人	83人過多	329人	83人過多	
各期修正増員数		1人		▲4人		▲5人		▲25人		4人	
実際増員計画	0人		▲6人		▲3人		▲28人		4人		

注) 1. 従業員数+役員は、当年4、5月退社が明かな場合は含めない。長期付加価値の人員は、役員+常勤監査役+正規社員+嘱託社員+契約社員+派遣社員です。実績人数は、期末時点とする。  
2. 適正付加価値は毎年約1%upして1人当たりの付加価値を決める。(但し27期まで5%、29期まで4%、36期まで2%で設定。)  
3. 人件費:役員報酬、給料手当、利益分配金(賞与)、賞与引当金繰入、法定福利費、退職給付引当金繰入、役員退職金引当金、雑給、求人費、教育費(福利厚生費は除く。)

連結損益計算書 (第48期計画)

平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高	18,012,908	100.0
II 売上原価	11,920,205	66.2
売上総利益	6,092,703	33.8
III 販売費及び一般管理 営業利益	5,255,764	29.2
	836,939	4.6
IV 営業外収益	52,982	0.3
V 営業外費用	33,066	0.2
経常利益	856,855	4.8
VI 特別利益	—	
VII 特別損失	3,280	0.0
税引前当期純利益	853,575	4.7
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	313,981 —	1.7
少数株主持分利益	41,399	0.2
当期純利益	498,195	2.8

個別損益計算書 (第48期計画)

(ジーエルサイエンス単体)

平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高		%
製品売上高	8,228,300	
商品売上高	3,171,700	100.0
II 売上原価		
製品原価	4,528,890	
商品原価	2,809,110	64.4
売上総利益	7,338,000	35.6
III 販売費及び一般管理 営業利益	3,577,000	31.4
	485,000	4.3
IV 営業外収益		
受取利息	4,000	
受取配当金	49,000	
その他営業外収益	25,500	0.7
V 営業外費用		
支払利息手形売却損	21,600	
その他営業外費用	1,200	0.2
経常利益	569,200	5.0
VI 特別利益		
固定資産売却益	—	
その他特別利益	—	
VII 特別損失		
固定資産売却除却損	—	
その他特別損失	—	
税引前当期利益	569,200	5.0
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	199,200 —	1.7
当期純利益	370,000	3.2